

令和2年4月1日施行の民事執行法改正により、
入札制度が変わりました。

- 暴力団員等や、役員に暴力団員等がいる法人は、買受人となれません。
- 暴力団員等から資金の提供を受けた個人・法人は、買受人となれません。

入札時には、

暴力団員等に該当しない旨の陳述書※1

が入札書ごとに必要になります。※2、※3

なお、宅地建物取引業者の場合は、

宅地建物取引業の免許証の写し

を、併せて提出してください。

（宅地建物取引業の免許証の写しを提出した方については、暴力団員等に該当するか否かについて警察への調査の囑託が行われません。）

※1 陳述書には、個人用、個人（法定代理人）用、法人用があります。

※2 入札時に提出がないと入札無効となります（追完不可）。

※3 記載に不備があった場合、入札が無効になる場合があります。

① 住民票や代表者事項証明書等のとおり、正確に記載してください。

② **自己資金で入札する場合は、陳述書1枚目の陳述欄の「自己の計算において」で始まる文の冒頭にある口にチェックをしてはいけません。**

「自己の計算において本人に買受けの申出をさせようとする者」とは、買受申出人に資金を渡すなどして買受けをさせようとする者をいいます。他人から資金の提供を受けて入札する場合は、ここにチェックを入れ、別紙「自己の計算において買受けの申出をさせようとする者に関する事項」を添付する必要がありますが、自己の資金で入札する場合に誤ってチェックをした場合でも、別紙が添付されていないことによって、形式的に不備のある陳述書として入札無効になる場合があります。

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 9 月 18 日

広島地方裁判所民事第 4 部

裁判所書記官 早 志 英 二

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 10 月 7 日 午前 9 時 00 分から 令和 8 年 10 月 13 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 8 年 10 月 16 日 午前 10 時 00 分 場 所 広島地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 11 月 5 日 午後 3 時 00 分 場 所 広島地方裁判所民事第 4 部
特別売却 実施期間	令和 8 年 10 月 20 日 午前 9 時 00 分から 令和 8 年 10 月 20 日 午後 4 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、株式会社商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。 (注) 現金、小切手は保証として認めない(特別売却を除く)。
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 9 月 18 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物 件 目 録

- 1 所 在 広島市安佐北区亀山四丁目
 地 番 1146 番 1
 地 目 宅地
 地 積 604.92 平方メートル

- 2 所 在 広島市安佐北区亀山四丁目 1146 番地 1
 家屋 番号 1146 番 1
 種 類 居宅・事務所・倉庫
 構 造 鉄筋コンクリート・木造スレート葺 2 階建
 床 面 積 1 階 154.12 平方メートル
 2 階 165.96 平方メートル
 (現況)
 床 面 積 1 階 約 183.12 平方メートル
 2 階 165.96 平方メートル



物 件 明 細 書

令和 8 年 8 月 3 日

広島地方裁判所民事第 4 部

裁判所書記官 早 志 英 二

1 不動産の表示

【物件番号 1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 2】

範 囲 1 階未登記増築部分及び 2 階全部

A が占有している。同人の賃借権は抵当権に後れる。ただし、代金納付日から 6 か月間明渡しが猶予される。

範 囲 上記を除く 1 階部分

本件債務者会社が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調

査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。

- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- 1 所 在 広島市安佐北区亀山四丁目
地 番 1146番1
地 目 宅地
地 積 604.92平方メートル
- 2 所 在 広島市安佐北区亀山四丁目1146番地1
家屋 番号 1146番1
種 類 居宅・事務所・倉庫
構 造 鉄筋コンクリート・木造スレート葺2階建
床 面 積 1階 154.12平方メートル
2階 165.96平方メートル
(現況)
床 面 積 1階 約183.12平方メートル
2階 165.96平方メートル



令和 8 年(ケ)第 53 号
令和 8 年 6 月 1 日受理
令和 8 年 **7** 月 **8** 日提出

現 況 調 査 報 告 書

広 島 地 方 裁 判 所

執 行 官 林 隆 也

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 広島市安佐北区亀山四丁目
 地 番 1 1 4 6 番 1
 地 目 宅地
 地 積 6 0 4 . 9 2 平方メートル

- 2 所 在 広島市安佐北区亀山四丁目 1 1 4 6 番地 1
 家屋 番号 1 1 4 6 番 1
 種 類 居宅・事務所・倉庫
 構 造 鉄筋コンクリート・木造スレート葺 2 階建
 床 面 積 1 階 1 5 4 . 1 2 平方メートル
 2 階 1 6 5 . 9 6 平方メートル



不動産の表示	「物件目録」のとおり				
住居表示	広島市安佐北区亀山四丁目11番6号				
土地	物件 1				
現況地目	☒ 宅地（物件 1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）				
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☒ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐				
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり				
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）				
その他の事項	本土地は東側が広島市道（安佐北3区167号線）に接面している。				
建物	物件 2				
種類、構造及び床面積の概略	☐ 公簿上の記載とほぼ同一である ☒ 公簿上の記載と次の点異なる（ ☒ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☒ 床面積：1階 約183.12平方メートル 2階 165.96平方メートル				
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類： 構造： 床面積：				
占有者及び占有状況	☐ 建物所有者 ☒ その他の者 上記の者が本建物を 居宅・事務所・倉庫 として使用している。 ☒ 「占有者及び占有権原」のとおり				
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）				
その他の事項					
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある [地方裁判所 保管開始日 支部 令和 年 月 日 年()第 号				
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり				

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

占有者及び占有権原 (物件 2 関係)			
占有範囲		☐ 全部 ☒ 1 階事務所部分等	☐ 全部 ☒ 1 階未登記増築部分及び 2 階
占有者		☒ 債務者 ☐	☐ 債務者 ☒ A
占有状況		☐ 敷地 ☐ 駐車場 ☒ 作業場 ☐ 居宅 ☒ 事務所 ☐ 店舗 ☒ 倉庫	☐ 敷地 ☐ 駐車場 ☐ ☒ 居宅 ☐ 事務所 ☐ 店舗 ☐ 倉庫
関係人の陳述及び提示文書の要旨		☒ 陳述(☒ 債務者会社破産管財人) ☐ 文書(☐)	☒ 陳述(☒ A (占有者)) ☐ 文書(☐)
占有権原		☐ 賃借 ☐ 使用借 ☐ 転借 ☒ 無権原	☒ 賃借 ☐ 使用借 ☐ 転借 ☐
占有開始時期		平成 11 年 5 月 6 日 (会社移転日)	令和 7 年 1 2 月
最初の契約等	契約日	年 月 日	令和 7 年 1 2 月
	期間	☐ 年 月 日から 年 月 日まで 年間 ☐ 期間の定めなし	令和 7 年 1 2 月から ☐ 年 月 日まで 年間 ☒ 期間の定めなし
更新の種類別		☐ 合意更新 ☐ 自動更新 ☐ 法定更新	☐ 合意更新 ☐ 自動更新 ☐ 法定更新
現在の契約等	期間	☐ 年 月 日から 年 月 日まで 年間 ☐ 期間の定めなし	☐ 年 月 日から 年 月 日まで 年間 ☐ 期間の定めなし
	貸主	☐ 所有者 ☐ その他()	☒ 所有者 ☐ その他()
当事者	借主	☐ 占有者 ☐ その他()	☒ 占有者 ☐ その他()
	賃料・支払時期	毎 金 円 (毎 限り 分払) ☐ 前払 () ☐ 相殺 ()	毎月 金 1 万円 (毎月末日限り翌月分払) ☐ 前払 () ☐ 相殺 ()
敷金・保証金		☐ ない ☐ 敷金 ☐ 保証金 ☐ ある [金 円	☒ ない ☐ 敷金 ☐ 保証金 ☐ ある [金 円
特約等		☐ 譲渡転貸可 ☐	☐ 譲渡転貸可 ☐
その他			
執行官の意見		☒ 上記のとおり ☐ 下記のとおり ☐ 「執行官の意見」のとおり	☒ 上記のとおり ☐ 下記のとおり ☐ 「執行官の意見」のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述要旨等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述要旨等
■A（1階増築部分及び2階賃借人）	1 本件建物2階では私と妻、子供の3人で生活しています。なお、1階未登記増築部分は休憩室として私が使用しています。 2 未登記増築部分を除く1階部分は、私の子である所有者が代表を務める債務者会社が事務所等として使用していましたが、同社は破産しており、現在は営業していません。内部には同社が使用していた動産が残置されたままとなっています。債務者会社の占有権原は知りません。 3 本件建物1階未登記増築部分及び2階は所有者から賃借しています。その内容は「占有者及び占有権原」欄記載のとおりです。なお、1階未登記増築部分は約15年前に私が施主となって建築したものです。 4 本件建物2階で、以前、犬を3匹飼育していましたが、現在はいません。 5 本件建物2階キッチンとトイレの排水管から漏水があったので、今年の2月に修繕しました。 6 二、三年前に1階事務室部分の床板と壁紙を改修し、エアコンを交換したはずですが、
■債務者会社破産管財人	1 債務者会社は従前、本件建物1階事務所部分等を使用していました。その使用権原が賃借権によるものか使用借権によるものかは判然としませんが、令和8年3月25日付けで同部分に係る借受の契約を解除しました。 2 本件建物1階事務所部分等に残置した動産については、破産裁判所から令和8年5月27日付けで破産財団から放棄する旨の許可を受けたため、債務者に所有権はありません。したがって、当該動産は、いわゆる無主物の状態になっているものと思われます。 3 令和8年5月28日付けで本件建物1階事務所部分等の鍵を所有者に返還しました。

（執行官の意見用）

執行官の意見
1 本件土地建物の状況は、別紙土地建物位置関係図、建物間取図及び添付写真のとおりである。 2 本件建物1階事務所部分等について、債務者会社破産管財人によれば、所有者と破産者会社との間の借受に関する契約（賃貸借か使用貸借かは判然としない。）は令和8年3月25日付けで解除されているため、同部分等は所有者が空き家として占有しているものと見ることができるが、一方、破産管財人の陳述及び別紙写真のとおり、同部分等には債務者会社が設置した動産が残置されたままとなっている。破産管財人によれば、これら動産については令和8年5月27日付けで破産財団から放棄する旨の許可を得たと認められるが、これら動産は債務者会社が置いたものであり、債務者会社名が記載されたものも見受けられること及び関係人Aの陳述を総合すると、同部分等は債務者会社が事務所・倉庫・作業場（空き家）として、無権原で占有しているとするのが相当であると思料する。 3 本件建物内の状況や関係人の陳述に鑑み、1階未登記増築部分及び2階はAが居宅として使用し、占有しているものと認めた。

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和8年6月3日 (水) 15:50-16:10	広島法務局可部出張所	公図、地積測量図、建物図面、登記事項要約書等 交付申請
令和8年6月3日 (水) 16:30-17:30	物件所在地	Aと面談 占有関係調査、形状調査、写真撮影
令和8年6月16日 (火) 14:05-14:35	広島市北部市税事務所 (広島市安佐南区役所)	建物課税等調査
令和8年6月18日 (木) 14:45-16:10	物件所在地	Aと面談 占有関係・間取等調査、写真撮影 (評価人同行)
令和8年6月29日 (月) 14:15-14:20	当庁	債務者破産管財人から架電 占有関係等聴取

(特記事項)

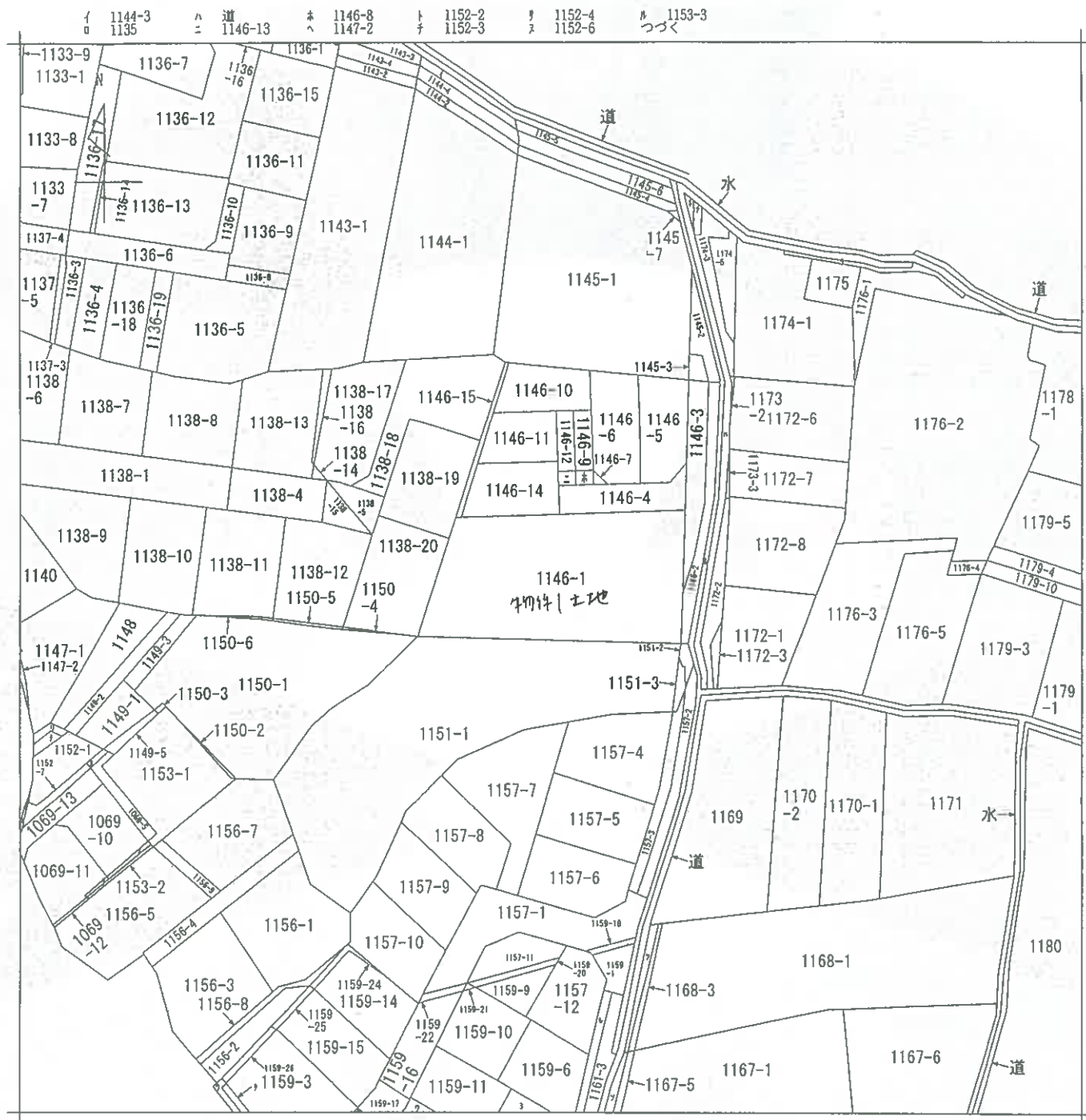
☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち会わせ、解錠技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐ 令和 年 月 日

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	広島市安佐北区亀山四丁目			地番	1146番1		
出力尺	1/600	精度区分	座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日				備付年月日(原図)			補記事項	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和8年6月3日

広島法務局可部出張所
登記官

請求番号：19-1
(1/2)

縮小(A3→A4)

公用

(6枚目)

登記年月日：平成11年4月21日

0881176

各階平面図

建築物図面

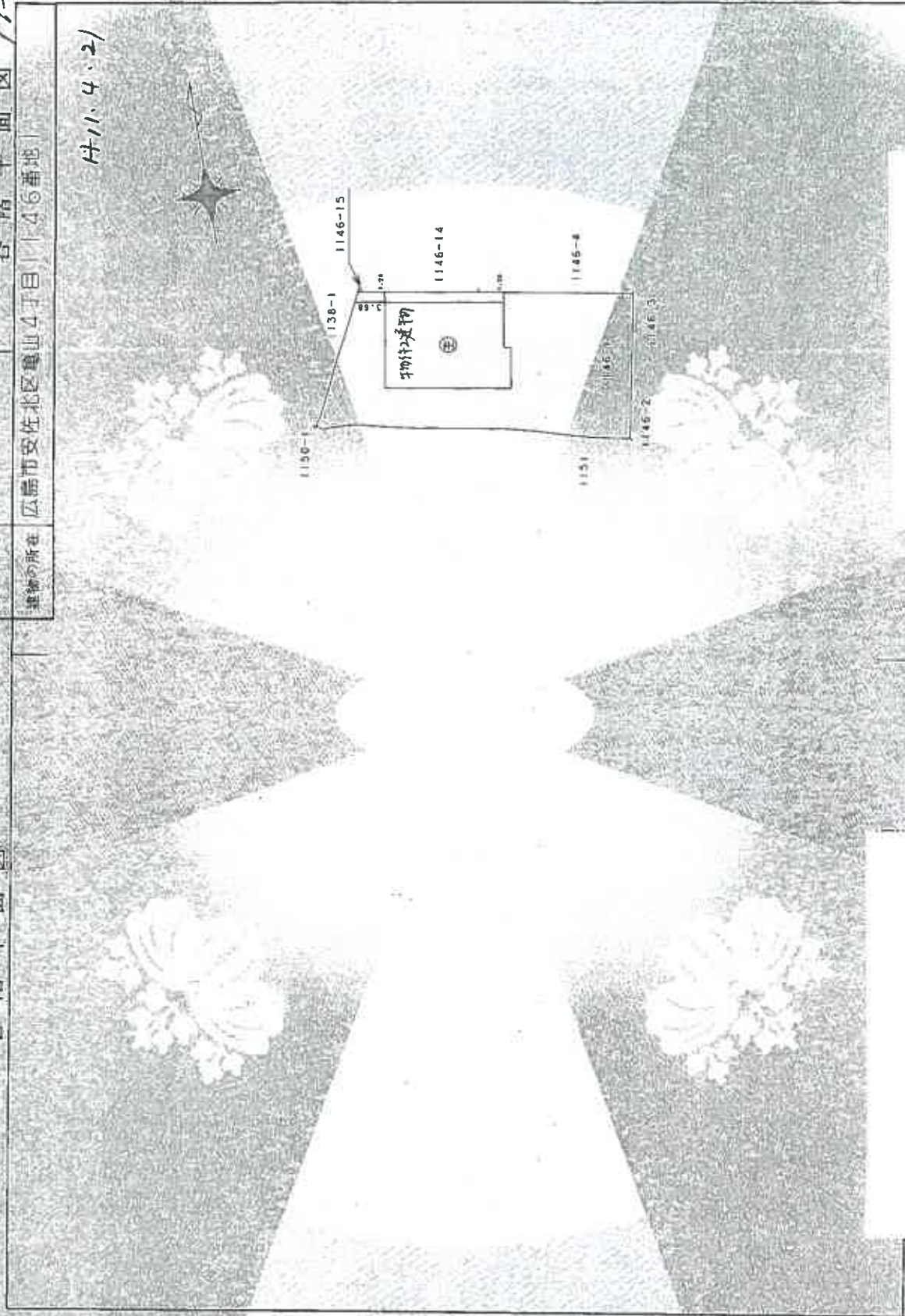
7/2

1146-1

建築番号

建築物の所在 広島市安佐北区鶴山4丁目1146番地1

1146-2



作製者

縮尺

申請人

縮尺 1/500

(広島県土地区画整理委員会)

縮尺 1/500

これは図面に記載されたものに関する図面である。
令和8年6月3日 広島県建設部建設課

図記号

登記年月日：平成11年4月21日

公用

これは図面に記載された寸法と建物の位置を示す図面である。
令和8年6月3日 国土院地籍部に登記簿を

登記簿

0881177

各階平面図

1146-1

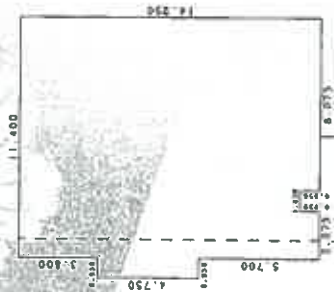
家屋番号

建物の所在 広島市安佐北区龜山4丁目1146番地1

建物図面

#11.4.21

2 階



面積表

3.800 × 11.400 =	43.320000
4.750 × 11.400 =	54.150000
4.750 × 11.400 =	54.150000
5.700 × 6.875 =	39.187500
6.875 × 6.875 =	47.265625
合計	165.965625

面積表
165.96 m²



11.400 × 6.875 =	78.375000
14.250 × 3.500 =	50.000000
合計	128.375000

面積表
128.37 m²

作成者

250

申請人

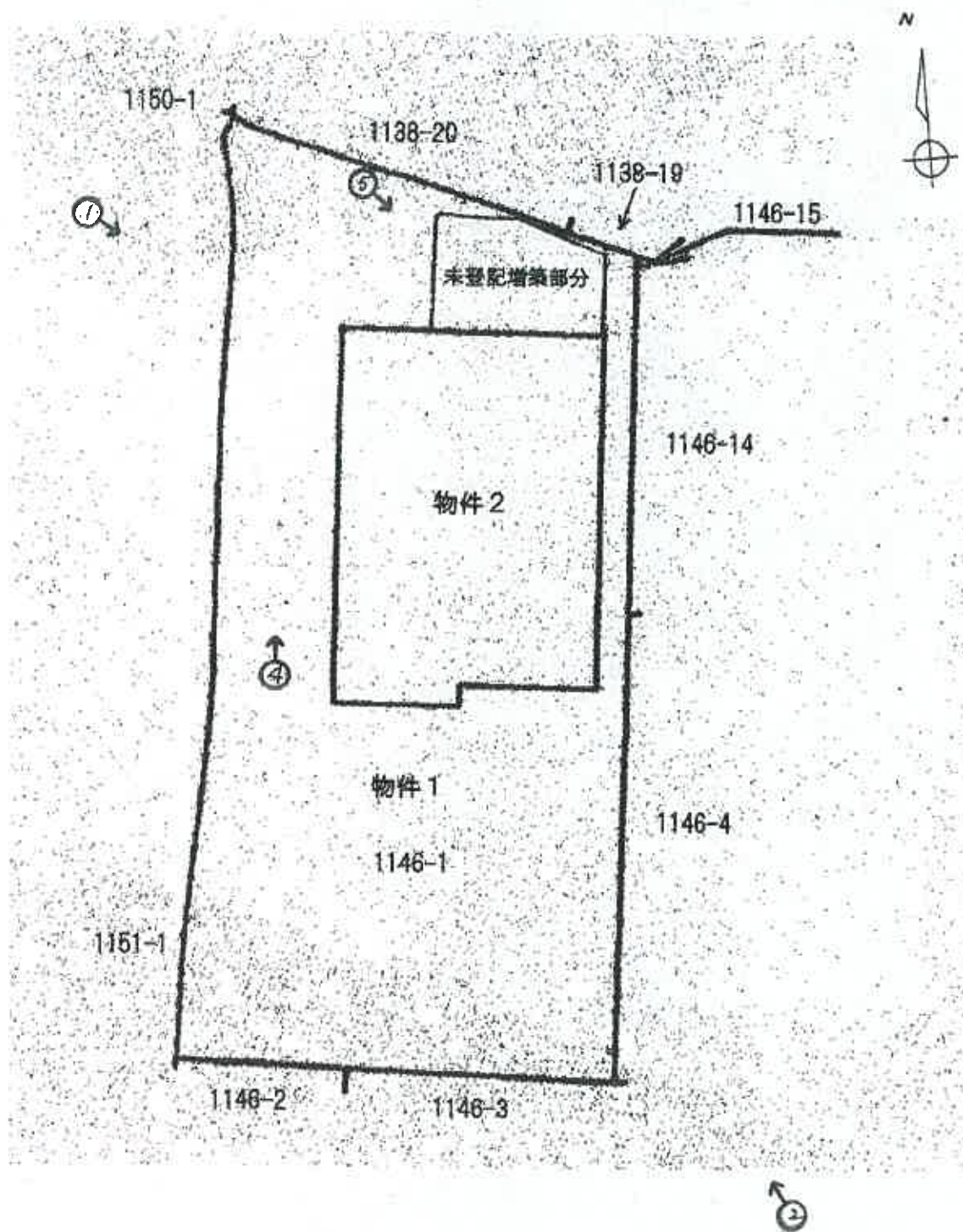
250

(広島県土地家屋調査士会印)

図面(A3→A4)

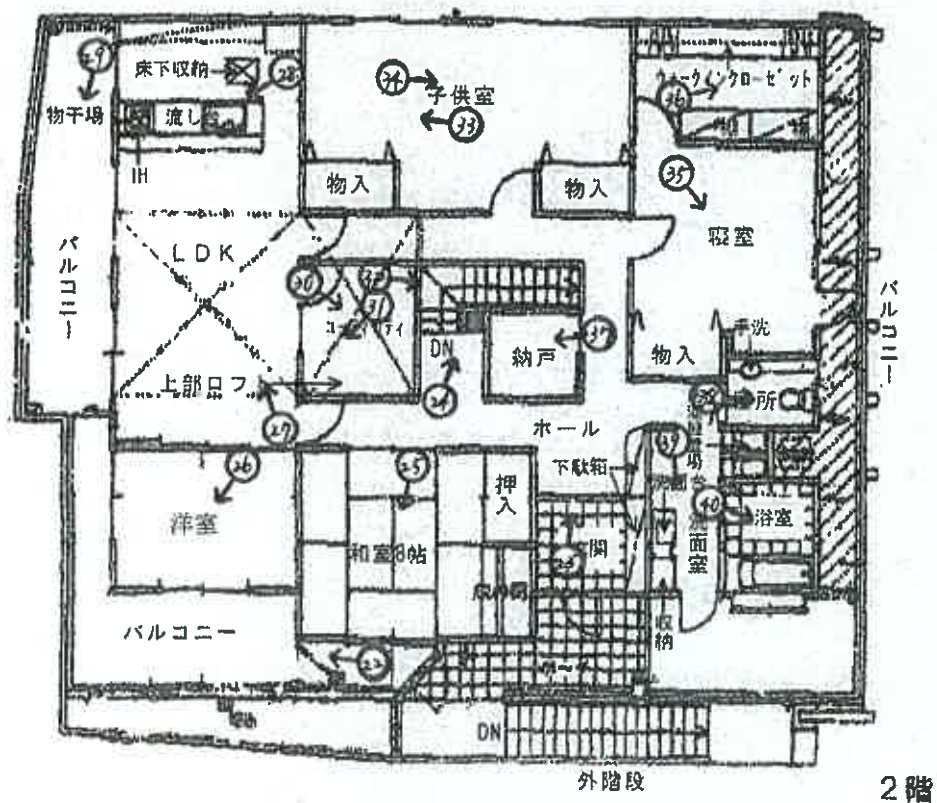
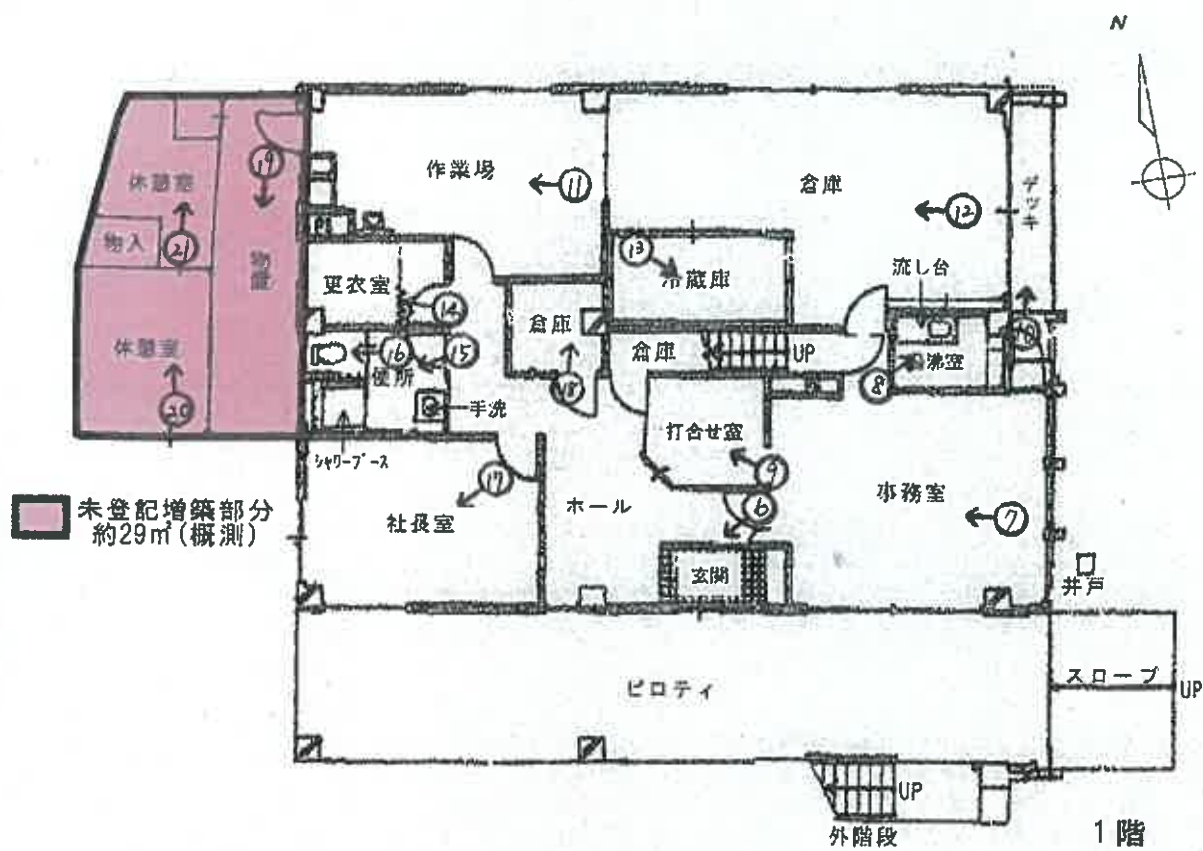
(2/2)

請求番号：19-3



(注) 本図面は土地建物の凡その位置関係を図示したものであり、
現地を実測したものではない。

凡例 ○→ 写真撮影方向
土地建物位置関係図



凡例 ○→ 写真撮影方向
建物間取図

写真1



写真2



広島市道（安佐北3区167号線）

写真3



写真4



写真5 1階未登記増築部分



写真6



写真7



写真8



写真9



写真10



写真11



写真12



写真1 3



写真1 4



写真1 5



写真1 6



写真1 7



写真1 8



写真19 1階未登記増築部分



写真20 1階未登記増築部分



写真21 1階未登記増築部分



写真2 2



写真2 3



写真2 4



写真 2 5



写真 2 6



写真 2 7



写真28



写真29



写真30



写真3 1 上部ロフト



写真3 2 屋根裏収納内部の様子



写真3 3



写真3 4



写真3 5



写真3 6



写真37



写真38



写真39



写真40



令和 8 年(ケ) 第 53 号
令和 8 年 6 月 18 日現地調査
令和 8 年 7 月 14 日評 価

広島地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

中 村 真 二 印

第1 評価額

一括価格	
金 34,515,000円	
内訳価格	
物件1(土地)	金 10,660,000円
物件2(建物)	金 23,855,000円

- 1 一括価格は、物件1・2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、内覧制度によるほかは買受希望者は物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ。

番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地目 地積	広島市安佐北区亀山四丁目 1146番1 宅地 604.92㎡	同左
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	広島市安佐北区亀山四丁目1146番地1 1146番1 居宅・事務所・倉庫 鉄筋コンクリート・ 木造スレート葺2階建 1階 154.12㎡ 2階 165.96㎡ 延べ 320.08㎡	1階 183.12㎡ 2階 165.96㎡ 延べ 349.08㎡ (概測)
番号	特記事項		
	1階部分 約29㎡(概測)増築(未登記)		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	J R可部線「あき亀山」駅の北方・直線距離約 850m (別添「位置図」参照)			
付 近 の 状 況	付近は一般住宅等が建ち並ぶ国道に近い住宅地域となっている。			
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都 市 計 画 区 分 用 途 地 域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 そ の 他 の 規 制	市街化区域 第1種住居地域 60% 200% なし 宅地造成等工事規制区域		
画 地 条 件	規 模 604.92 m ²	間 口 約 17.7 m 奥 行 約 36 m 形 状 ほぼ長方形 接 面 状 況 角地 そ の 他 概ね地勢平坦 (スロープ及び約0.7m段差有り)		
接面道路の状況	東側 約 6 m 舗装 北側 約 4.2 m 舗装	市道 高低差 ほぼ等高 私道※ 高低差 約0.5m低い	※ 位置指定道路(建築基準法42条1項5号, 地番1146-4)	
土地の利用状況等	現状は物件2の建物が存する。 隣地は戸建住宅、ミニ開発中の造成地等。 目的外建物 なし。			
供給処理施設	上 水 道 接面道路の本管敷設 あり 本物件内への引込 あり		※ここでの「上水道」とは水道法の規定による水道事業（簡易水道含む）及び専用水道により給水されているものを言う。井戸等はこれに含まれない。	
	都 市 ガ ス 接面道路の本管敷設 なし 本物件内への引込 なし		※ここでの「都市ガス」とは改正ガス事業法の規定によるガス小売事業により供給されるガスを言う。69戸以下の団地に供給される簡易ガス・L P G等はこれに含まれない。	
	公 共 下 水 接面道路の本管敷設 あり 本物件内への引込 あり		※ここでの「公共下水」とは下水道法の規定による公共下水道のことを言う。団地集中浄化槽や工業用専用下水道等はこれに含まれない。但し農業集落排水等の各種集落排水は含むものとする。	
特 記 事 項	上水道は引込まれているが使用せず井戸を使用している。			

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載)：平成 11 年 4 月 15 日 新築 経 過 年 数：約 27 年 経済的残存耐用年数：約 13 年
仕 様	構 造： 第3 目的物件欄記載のとおり。 屋 根： 第3 目的物件欄記載のとおり。 外 壁： 窯業系サイディング、吹付タイル等 内 壁： クロス張り、土壁等 天 井： クロス張り、敷目天井、化粧石膏ボード等 床： フローリング、クッションフロア、畳等 設 備： 電気、給排水、LPガス等 その他： 直打井戸
床面積（現況）	第3 目的物件欄記載のとおり。
現 況 用 途 等	現況用途：居宅・事務所・倉庫 間 取 り：添付の附属資料「建物間取図（見取図）」のとおり。
品 等	優る
保守管理の状態	普通
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり。
特 記 事 項	・ 立会者によると未登記部分(約29㎡)は15年程前に増築されたとのことである。 ・ 対象建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベスト等を含有する吹付け材、耐火被覆材、保温材等が使用されている可能性は低い、成形板等にアスベスト等が使用されている可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格（物件1）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	持分 オ	建付地価格(円) ア×イ×ウ×エ×オ
1	64,300	0.87	604.92	0.90	1	30,456,000

ア 標準画地価格

公示価格等からの下記規準価格を参考に、周辺取引事例等を検討のうえ査定した。

※標準画地を幅員6m舗装市道に略等高接面する間口約10m、奥行約18m、地積約180㎡程度の略整形な中間画地とした。

地価公示価格（広島安佐北-9）

公示価格等 (円/㎡) a	時点修正 b	標準化 補正 c	地域格差 d	規準価格(円/㎡) a×b×c×d
86,600	$\frac{101}{100}$	$\frac{100}{100}$	$\frac{100}{136}$	64,300

◇時点修正： 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正： 必要なし。

◇地域格差： 街路条件、交通接近条件、環境条件、行政的条件等を考量のうえ査定した。

イ 個別格差：

角地	1.01
規模大	0.90
奥行逡減	0.95
直打井戸有	1.01
相乗積	0.87

ウ 地 積： 登記数量による。

エ 建付減価： 建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

オ 持 分： 共有持分(完全所有権の場合は1と表記)

(2) 建物価格 (物件 2)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて建物の価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	持分 エ	建物価格(円) ア×イ×ウ×エ
2	300,000	349.08	0.18	1	18,850,000

ウ 現価率：

経過年数 a	経済的残存 耐用年数 b	経済的全 耐用年数 a+b
27 年	13 年	40 年

残価率	観察減価
5 %	50 %

$$\text{現価率} = \{ \text{残価率} + (1 - \text{残価率}) \times (\text{経済的残存耐用年数} \div \text{経済的全耐用年数}) \} \times (100\% - \text{観察減価}) = 0.18$$

エ 持 分：共有持分(完全所有権の場合は1と表記)

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番号	建付地価格(円) ア	土地利用権等割合 イ	土地利用権等価格(円) ア×イ
1	30,456,000	0.50 法定地上権	15,228,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を 50 %と査定した。

(2) 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修 正 エ	競売市場 修 正 オ	評価額(円) (ア+イ)×ウ×エ×オ
1	30,456,000	- 15,228,000		1.00	0.70	10,660,000
2	18,850,000	+ 15,228,000	1.00	1.00	0.70	23,855,000
一括価格 (合計)						34,515,000

ウ 占有減価修正：占有者の占有権原等を検討のうえ必要なしと判断した。

エ 市場性修正：必要なし。

オ 競売市場修正：第2 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格（広島安佐北-9）

所 在 : 広島市安佐北区亀山3丁目1288番1（住居表示「亀山3-1-32」）
価 格 : 86,600円/㎡
位 置 : JR可部線「河戸帆待川」駅 北西方 道路距離 約 1kmに位置する。
価 格 時 点 : 令和8年1月1日
地 積 : 237㎡
供給処理施設 : 水道・下水
接 面 街 路 : 西側3.5m市道
用 途 指 定 等 : 第1種住居地域（建蔽率 60%、容積率 200%）
地 域 の 概 要 : 一般住宅等が建ち並ぶ国道に近い住宅地域。

2 固定資産税評価額（令和8年度）

物件1 22,492,135 円 （1㎡当たり 37,182 円）、課税地積 604.92 ㎡
物件2 11,952,785 円 （1㎡当たり 37,343 円）、課税床面積 320.08 ㎡

ここに掲げた参考価格資料は、当該不動産の評価額を算定するにあたって参考とした価格にすぎない。決定した評価額は不動産競売を前提とした価格であり、ここに掲げた額とは、その性質上異なる額である。

第7 附属資料

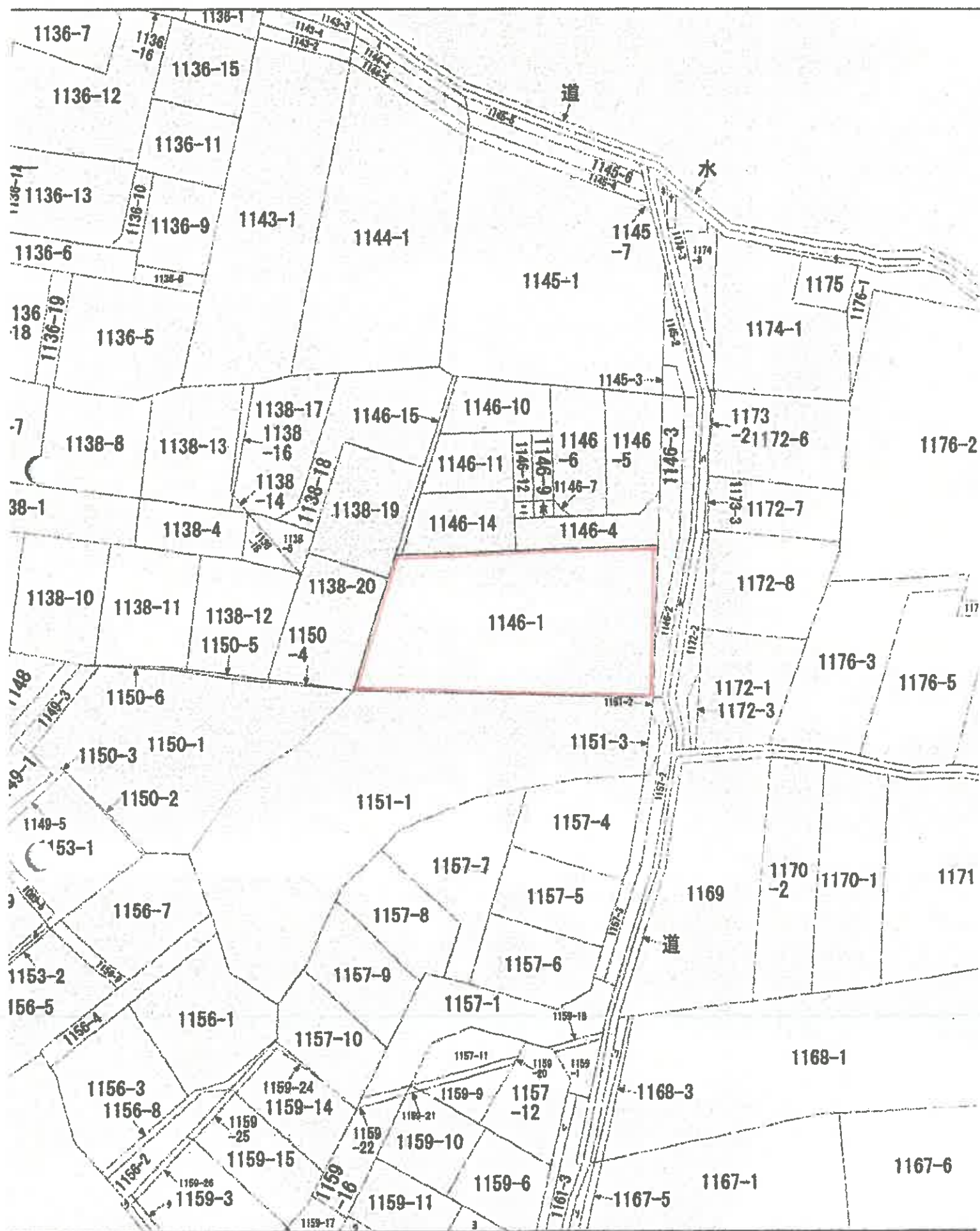
- 1 受命物件の位置図（広島市「白図」縮尺 1/10,000）
- 2 公図写し（法務局備付）
- 3 地積測量図写し（法務局備付）
- 4 建物図面・各階平面図写し（法務局備付）
- 5 建物間取図（見取図）

以 上

所在位置略図



1:10,000



登記年月日：平成10年6月24日

これは図面に記録されている内容を証明した後面である。
(広島法務局可部出張所管轄)
令和8年4月8日 広島法務局

登記官

地図整理番号：M08125

0879082

①1146-1
②1146-2
③1146-3
④1146-4
⑤1146-5
⑥1146-6
⑦1146-7
⑧1146-8
⑨1146-9
⑩1146-10
⑪1146-11
⑫1146-12
⑬1146-13
⑭1146-14
⑮1146-15
⑯1146-16
⑰1146-17
⑱1146-18
⑲1146-19
⑳1146-20
㉑1146-21
㉒1146-22
㉓1146-23
㉔1146-24
㉕1146-25
㉖1146-26
㉗1146-27
㉘1146-28
㉙1146-29
㉚1146-30
㉛1146-31
㉜1146-32
㉝1146-33
㉞1146-34
㉟1146-35
㊱1146-36
㊲1146-37
㊳1146-38
㊴1146-39
㊵1146-40
㊶1146-41
㊷1146-42
㊸1146-43
㊹1146-44
㊺1146-45
㊻1146-46
㊼1146-47
㊽1146-48
㊾1146-49
㊿1146-50

土地所在図
地積測量図

番

1146-1

土地の所在
広島市安佐北区龜山坂丁目

直角求積表

順 号	座 標	X _i	Y _i	X _{i+1} -X _i	Y _i	面 積
1	1146-1	84.424	88.000	-0.473	0.473	-0.22433027
2	1146-2	82.285	91.483	-1.484	1.11	-1.53131118
3	1146-3	81.401	93.378	-0.486	0.386	-0.18909096
4	1146-4	81.659	92.708	0.258	1.48	0.381554
5	1146-5	84.635	89.370	-0.182	1.48	-0.26734000
6	1146-6	81.888	97.137	-0.452	1.78	-0.8048888
7	1146-7	81.927	98.391	-1.415	1.48	-1.61403335
8	1146-8	81.125	100.537	-0.347	1.78	-0.61413375
9	1146-9	79.000	111.855	-2.124	10.34	-21.67000000
10	1146-10	78.344	117.884	-1.474	6.21	-9.16000000
11	1146-11	77.478	121.684	-1.186	3.81	-4.50000000
12	1146-12	76.478	124.087	-1.115	3.17	-3.541888
13	1146-13	75.488	129.807	-1.140	5.72	-6.40000019
14	1146-14	73.877	133.371	-1.611	1.18	-1.88934778
15	1146-15	73.181	136.573	-1.516	1.18	-1.77777778
16	1146-16	72.800	138.882	-0.382	1.80	-0.68888889
17	1146-17	70.448	149.448	-2.350	10.33	-24.40000000
18	1146-18	68.412	159.125	-0.724	8.38	-6.06888889
19	1146-19	68.828	164.131	-14.350	4.30	-61.77777778
20	1146-20					
21	1146-21					
22	1146-22					
23	1146-23					
24	1146-24					
25	1146-25					
26	1146-26					
27	1146-27					
28	1146-28					
29	1146-29					
30	1146-30					
31	1146-31					
32	1146-32					
33	1146-33					
34	1146-34					
35	1146-35					
36	1146-36					
37	1146-37					
38	1146-38					
39	1146-39					
40	1146-40					
41	1146-41					
42	1146-42					
43	1146-43					
44	1146-44					
45	1146-45					
46	1146-46					
47	1146-47					
48	1146-48					
49	1146-49					
50	1146-50					

A3→A4に縮小

資料の種類 ⑤-石状 ⑥-プラスチック板 ⑦-コンクリート板 ⑧-金属板 ⑨-金網 ⑩-埋み()

作製者

6月/日(作製)

申請人

縮尺 1/250

(広島県土地家屋調査士会所属)

登記年月日：平成11年4月21日

0881176

各階平面図

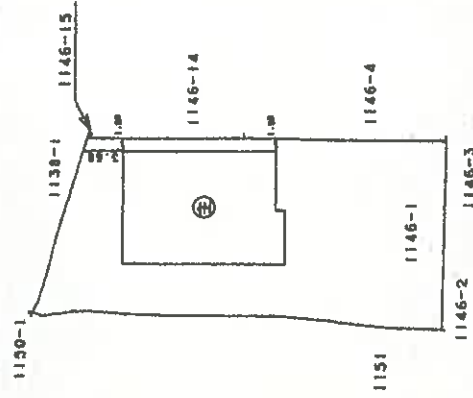
家屋番号 1146-1

建築物図面

2/2

建築物の所在 広島市安佐北区龜山4丁目1146番地1

H11.4.21



A3→A4に縮小

作製者

縮尺 1/

申請人

縮尺 1/ 500

(広島県土地家屋調査士会印)

これは図面に記録されている内容を証明した図面である。

(広島法務局可搬出図所管印)

令和8年4月6日 広島法務局

登記官

登記年月日：平成11年4月21日

0881177

圖面階各

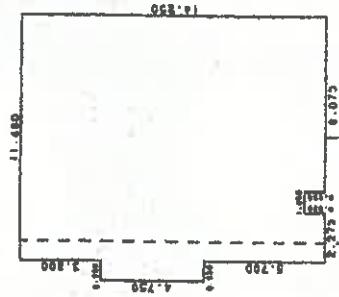
家属番号 1146-1

建築物の所在
広島市安佐北区龜山4丁目1-46番地1

建 物 圖 面 $2\frac{1}{2}$
各 階 平 面 圖

12.4.21

隨
2



總
 經
 理

3.800	x	11.400	=	43.320000
4.750	x	12.350	=	58.662500
4.750	x	11.400	=	54.150000
0.950	x	2.275	=	2.161250
0.950	x	8.075	=	7.671250

合 計	165.965000
東區總	165.96 分

A3→A4に縮小

作製者

(平成11年4月20日作製)

申請人

縮尺 1/250

縮尺 1/250

(海軍省十村區四條士味堀)

地圖整理番号: K08095 (2/2)

地圖整理番号：K08095

(2/2)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

(広島支隊司令部出張所管轄)

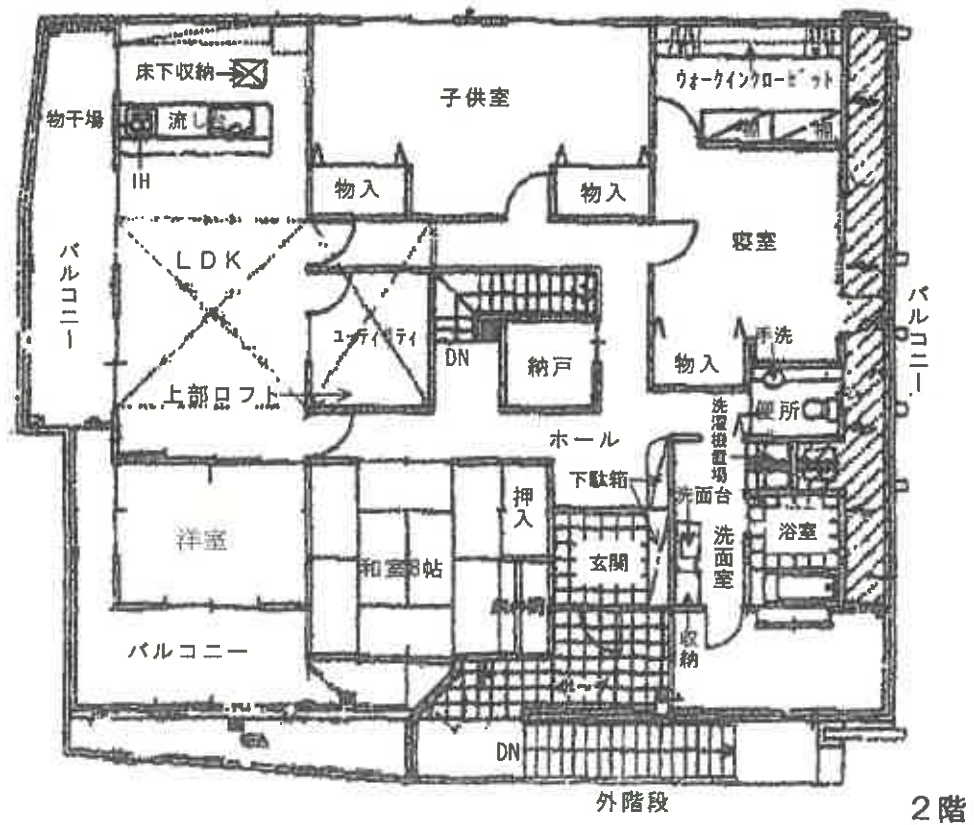
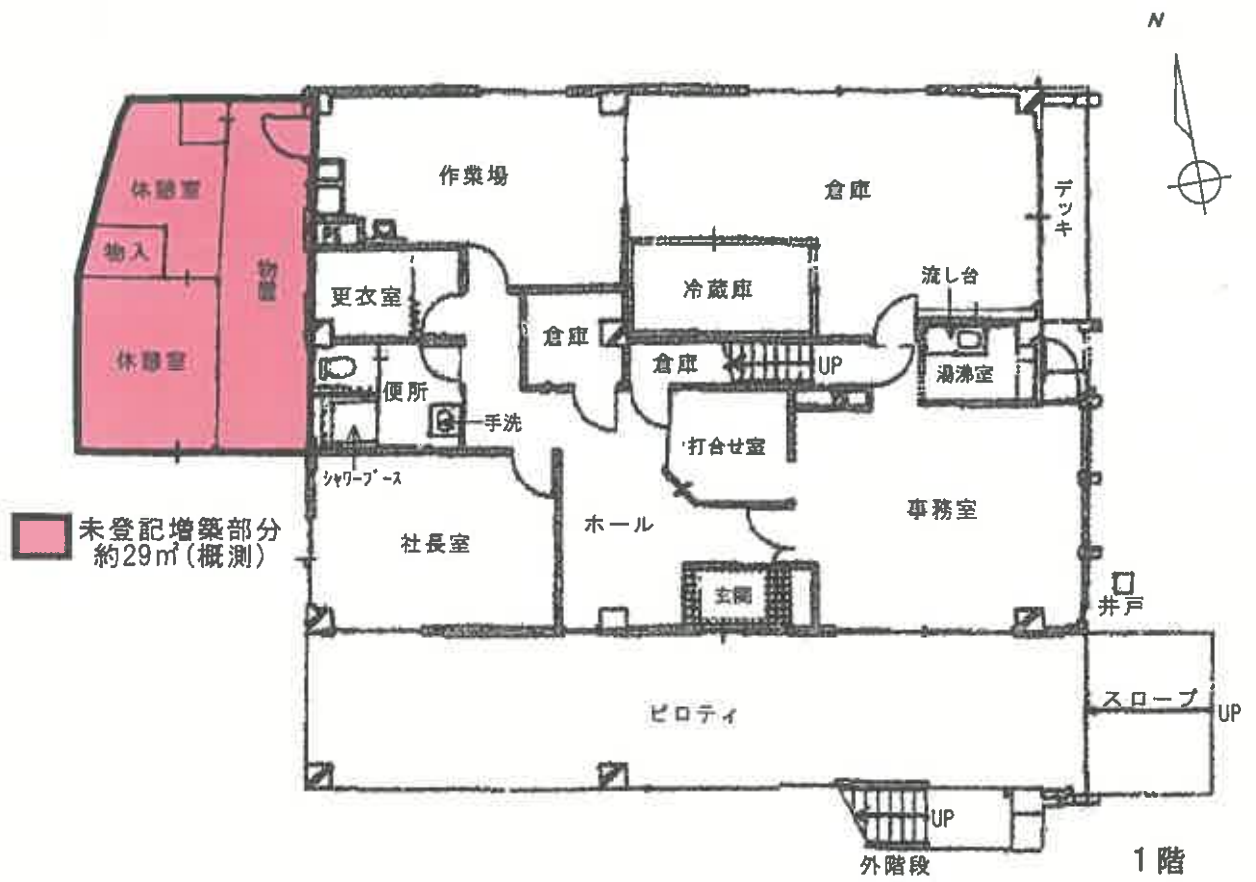
台安8年4月6日

広島法務局

摘要

11

Abstract—The purpose of this study was to determine if there were differences in the prevalence of musculoskeletal disorders among different types of workers. The study included 600 employees from three companies who performed different types of work. Data were collected by means of a self-administered questionnaire. Results showed that the prevalence of musculoskeletal disorders was higher among those who performed manual work than among those who performed nonmanual work. This finding suggests that there are differences in the prevalence of musculoskeletal disorders among different types of workers.



建物間取図